

10月25日に

三団体が知事と話し合い

湖北の高校を守る会
彦根・愛知・犬上 高校を守る会
県立高校の統廃合を考える会

統廃合計画を中止し、まず地域の声を聞いてから

10月25日、「湖北の高校を守る会」、「彦根・愛知・犬上 高校を守る会」、「県立高校の統廃合を考える会」の三団体と嘉田知事との話し合いが行われます。県は、今年度中に計画を発表するとしています。しかし、9月に入って、意見書を上げる議会が4つ増えて12議会になり、地域の「高校を守る会」が次々と立ち上がり、いよいよ高校統廃合が県下全域の問題になってきました。「会」は、こうした動きを受けて、知事との話し合いを申し入れてました。25日の知事の対応が注目されます。

25日までに署名を一気に広げよう

9月24日 教育長に、署名10,874筆(1次分)を提出しました。第2次分を10月末に提出します。知事との話し合い(25日)までに、高教組本部に届けて下さい。今が正念場です。署名を集めきりましょう。

県議会でも高校統廃合は大問題に 5人が質問

知事・教育長はくりかえし、「拙速にならないよう」と答弁
計画発表前に、再度、広く県民の意見を聴き、説明会をするのは当然
県議会でのこのような議論が右記のような説明会の再度開催検討に結びついています。説明会の詳細が分かり次第、お知らせします

高校統廃合はストップせよ
速報 第25号 2010/10/8 発行：滋賀高教組

(増し刷りして全教職員に配布し、また掲示板に貼るなどして下さい)

再び「県民の声を聴く会」を開催か

「参加対象を限定するな」と要請

今日(10/8)の中日新聞に「...県教育委員会は素案を公表する前に、中学生の子どもをもつ親やPTA関係者等も含めた県民を対象に説明会を開く方向で検討を始めた。...周知不足の声があがっていることに対応する」とあります。参加対象を限定するニュアンスを感じたので県教委に連絡を取り、「参加対象を限定せず県民全体に開かれたものにすべきだ。時間を長く取って参加者がじっくり討論できるようにすべきだ」と要請しました。

(第3種郵便物認可)

2010.10.8 中

中

県立高校再編

再度説明会を検討

県民に素案の公表前に

来年三月末までに策定する予定の県立高校の再編計画で、県教育委員会は素案を公表する前に、中学生の子どもをもつ親やPTA関係者も含めた県民を対象に説明会を開く方向で検討を始めた。周知不足の声があがっていることに対応する。県教委は当初、素案の公表後に「説明会を開いていかなければならない」と説明していた。より多くの県民に理解を求めるために公表前の開催も決めた。説明会の時期や場所など具体的なことは今後、詰める。九月県議会では議員三人が計画を一般質問。嘉田由紀子知事は「拙速にならないようにしていく」と繰り返して答弁した。末松史彦教育長も「県民の皆さんに丁寧に説明を行うなど、拙速にならないよう進めていく」と答えた。これまで県民への説明会「意見を話す会」は八月七、八両日に、大津市と米原市で開いている。このほか、県教委がホームページで募った意見では、六十八人から百二十四件の意見が寄せられている。(木原育子)

